参考資料１－１

キャンサーボードについて

１．概要

キャンサーボードとは、手術、放射線療法及び化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師や、その他の専門医師及び医療スタッフ等が参集し、がん患者の症状、状態及び治療方針等を意見交換・共有・検討・確認等するためのカンファレンスのことをいう。

「がん診療連携拠点病院の整備について」（平成 20 年 3 月 1 日付け健発第 0301001 号厚生労働省健康局長通知） において、がん診療連携拠点病院の指定要件として、キャンサーボードの設置及び定期的開催が位置づけられている。

２．キャンサーボードの実施が要件として位置づけられている医療機関

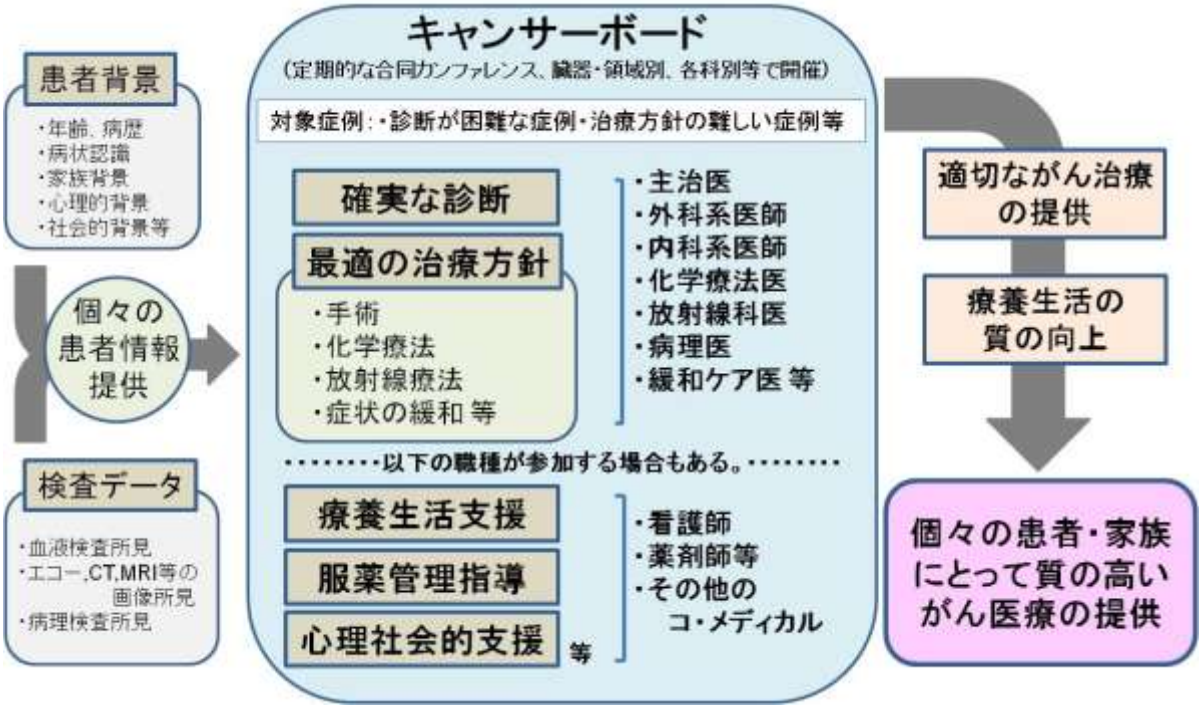
がん診療連携拠点病院（平成２１年４月１日現在３７５病院）

３．実際の活動内容（「消化器キャンサーボード」における事例）

〇参集メンバー：消化器外科医、消化器内科医、化学療法医、放射線治療医、画像診断医、緩和ケア医、病理医、看護師、薬剤師　他

〇開催頻度　：２回／週～１回／２ヶ月

〇時間　：15 分～2.5 時間

〇検討症例　：３名～２０名程度の新規治療開始患者

〇内容　：新規治療開始患者の治療方針の決定及び経過報告を行う。